

営農技術情報

発行年月日 令和3年5月13日
第7号
たいせつ農業協同組合
営農部 農産販売課
本所 営農センター 57-2357
支所 営農センター 87-4111

移植前の育苗管理

1. 苗質向上の対策を実施しましょう

① 弁当肥を持たせ、活着および初期生育の促進を図りましょう。

追肥時期	肥料名	希釈倍率	施肥量	備考
移植5日前	苗床用液肥	200倍	ポット500ml/箱 マット1,000ml/箱	かん注
	NP57		ポット3~3.5g/箱 マット6~7g/箱	施肥後、かん水を行う

② 発根状態を確認し、根巻きが不十分な場合は下記を検討して下さい。

追肥時期	肥料名	希釈倍率	施用量	備考
移植5~7日前	育王	1,000倍	500ml/箱	根巻き状態の悪い場合に使用

③ 移植の数日前から養分吸収を高め、丈夫な苗にするため雨や曇りの日以外は十分なかん水を行いましょ。

※天候不順により圃場準備作業が遅れ、育苗期間が長くなり、移植までの日数が空く場合は老化苗防止の為、追肥を検討して下さい。

2. 移植前の育苗確認とポイント

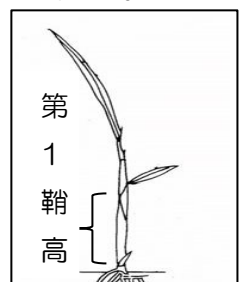
		成苗ポット	中苗マット
草丈		10~13 cm	10~12 cm
育苗日数の目安		30~35 日	30~32 日
移植時 葉齢の 目安	ななつぼし	3.6~4.0 葉期	3.1 葉期で移植開始
	ゆめぴりか	3.6~4.3 葉期	
	きらら397	3.6~4.4 葉期	

① 植傷みを防ぐため移植は天候の良い日に行い、風の強い日は避けましょ。

② 移植時の植付けの深さが2cm程度となるよう機械を調整し、第1鞘高が埋没しないようにましょ。

※日数はあくまで目安ですので、葉齢に合わせた移植を行いましょ。

※ずんぐり苗(草丈13cm程度)の移植を心掛けましょ



水稻作付者の皆様へ

昨年発生し、収束の兆しが見えない新型コロナウイルス感染症で、米を巡る状況が大きく変化し、流通や価格、消費に大きく影響しています。

安価な道産米の出回りにより、2年産米の販売は非常に厳しい状況にあり、3年産米は系統一元出荷によって供給と米価をコントロールし、一定価格の維持に努め、また組合員皆様のJAたいせつ単協存続のためにもJA出荷に一層ご理解賜り、今年産米の出荷契約及び実出荷にご協力賜りますようお願い申し上げます。

